

7 環境・地域活動

-
- (1) 環境のために心がけていること
 - (2) この1年間に参加した活動と今後の参加意向
 - (3) 区役所と区民・団体等との協力・連携（協働）した事業推進の評価
-

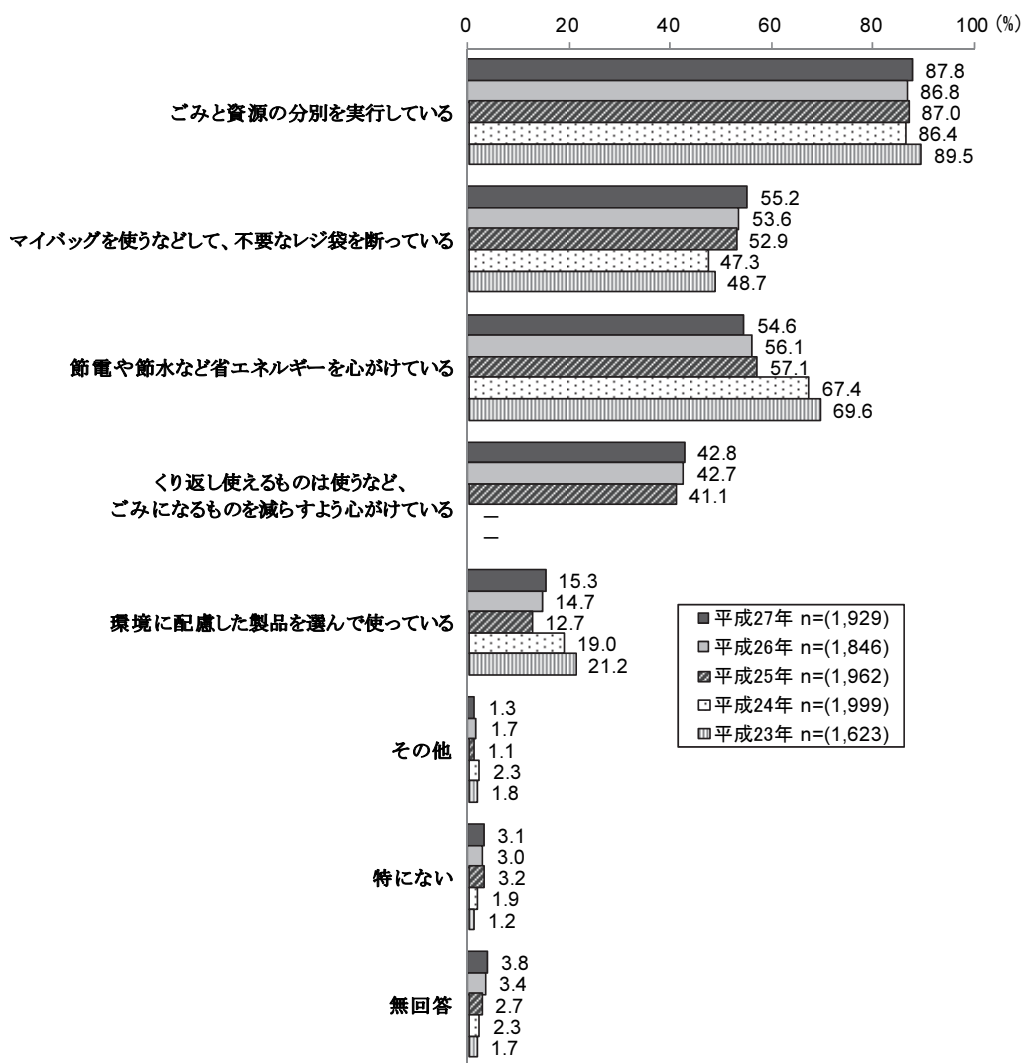
7. 環境・地域活動

(1) 環境のために心がけていること

■ 「ごみと資源の分別を実行している」が8割台後半を維持

問28 あなたが環境のために心がけていることは何ですか（○はあてはまるものすべて）。

図7-1-1 経年比較／環境のために心がけていること



環境のために心がけていることとしては、「ごみと資源の分別を実行している」が87.8%で最も高く、以下「マイバッグを使うなどして、不要なレジ袋を断っている」（55.2%）、「節電や節水など省エネルギーを心がけている」（54.6%）の順となっている。

経年でみると、上位項目について、順位、数値に大きな変動はみられない。

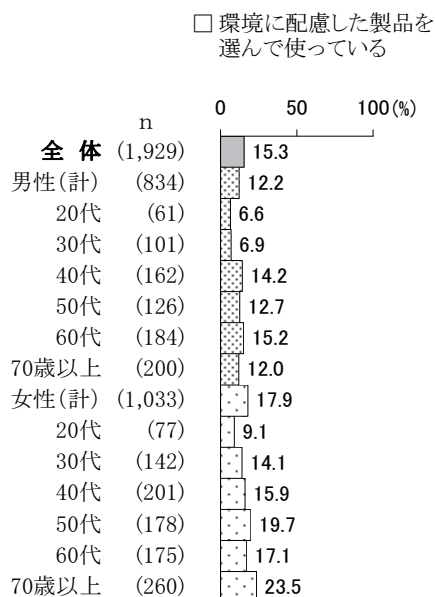
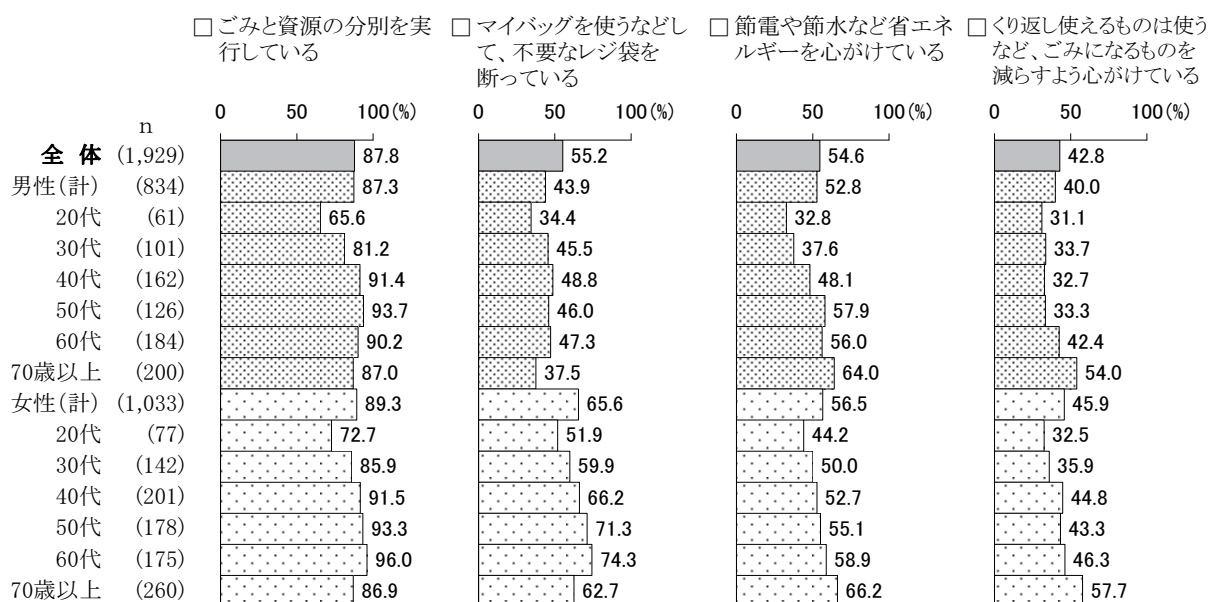
第3章 調査結果の分析

性別で見ると、女性では「マイバックを使うなどして、不要なレジ袋を断っている」が65.6%と、男性（43.9%）より高くなっている。

性・年代別で見ると、男性では、「ごみと資源の分別を実行している」は、40代から60代で9割を超えている。「節電や節水など省エネルギーを心がけている」は、加齢とともに増加し、70歳以上では64.0%となっている。

女性では「ごみと資源の分別を実行している」は、40代から60代で9割を超えている。「マイバックを使うなどして、不要なレジ袋を断っている」については、50代、60代でそれぞれ71.3%、74.3%と、他の年代より高くなっている。「節電や節水など省エネルギーを心がけている」は、加齢とともに増加し、70歳以上では66.2%となっている。

図7-1-2 性別、性・年代別／環境のために心がけていること

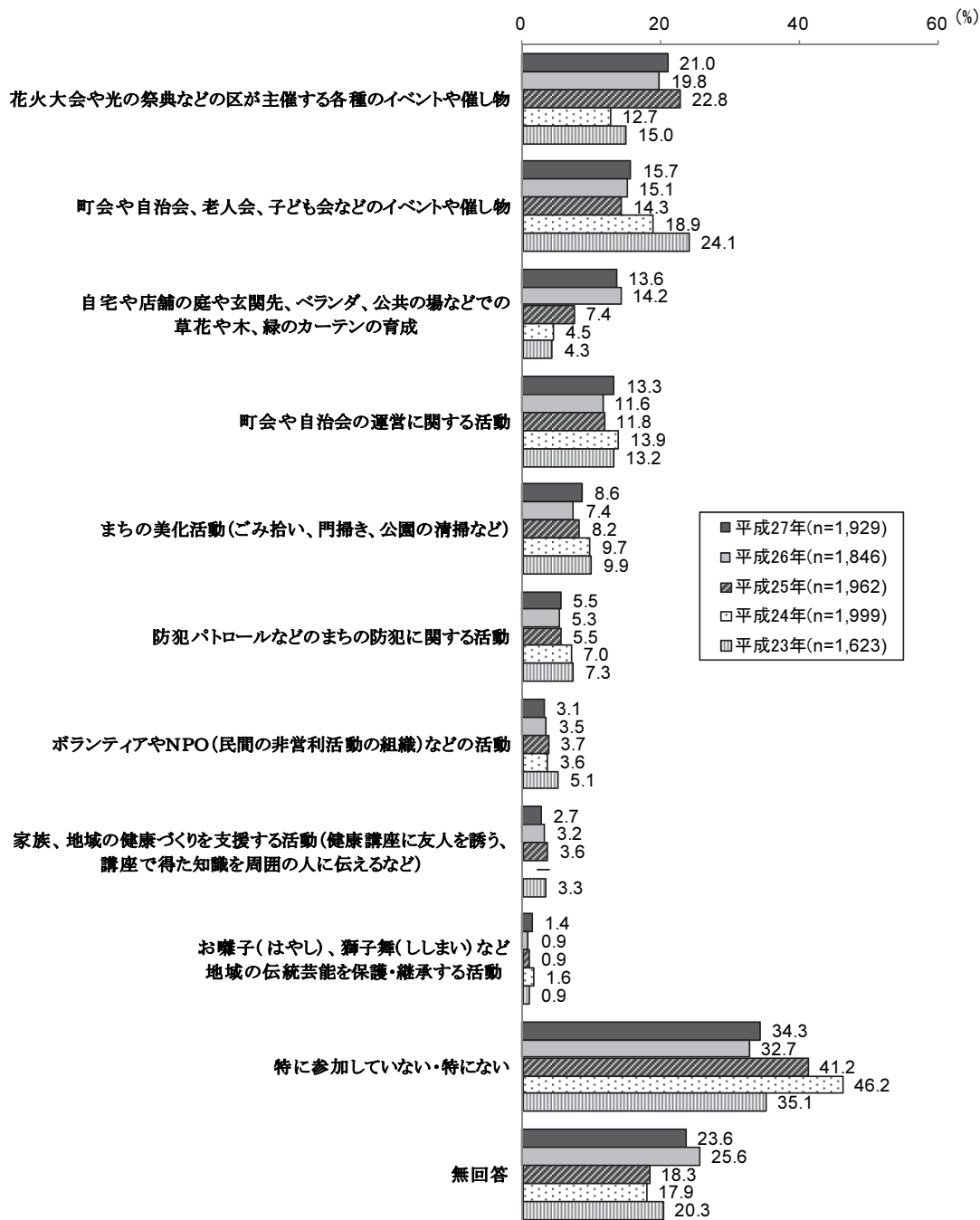


(2) この1年間に参加した活動と今後の参加意向

■ 活動経験・参加意向とも“区が主催する各種のイベントや催し物”が最多

問29 あなたがこの1年間に参加された活動と、引き続き、または今後あなたが参加したいと思う活動はどれですか（〇はいずれも、あてはまるものすべて）。

図7-2-1 経年比較／この1年間に参加した活動



※24年度は、「家族、地域の健康づくりを支援する活動」を設けていない。

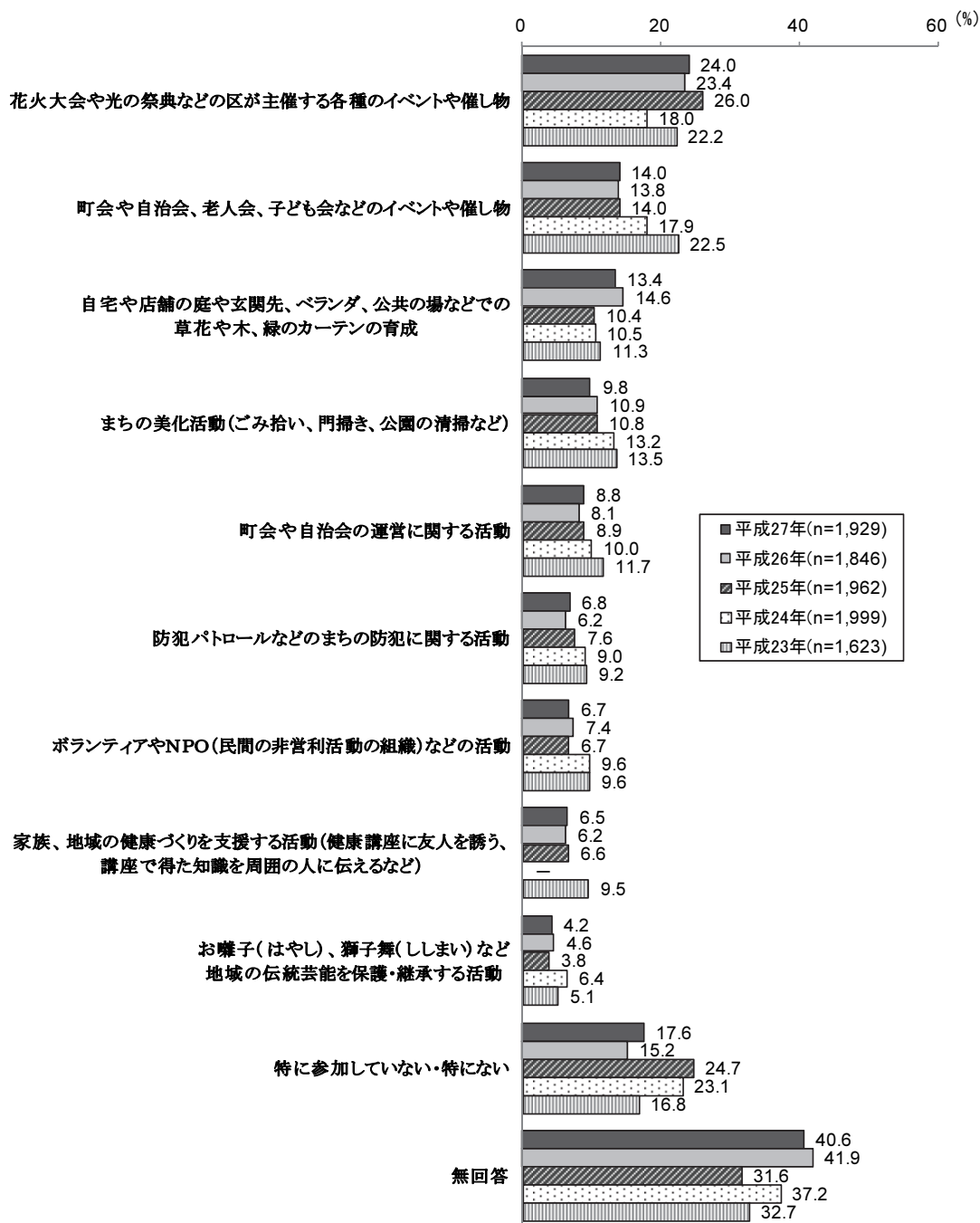
※「自宅や店舗の庭や玄関先、ベランダ、公共の場等での草花や木、緑のカーテンの育成」は、25年度まで「自宅や公共の場での花壇づくり、緑のカーテンの設置など緑化活動」。

第3章 調査結果の分析

この1年間で参加した活動としては、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が21.0%で最も高く、以下「町会や自治会、老人会、子ども会などのイベントや催し物」（15.7%）、「自宅や店舗の庭や玄関先、ベランダ、公共の場などでの草花や木、緑のカーテンの育成」（13.6%）の順で続いている。

経年でみると、上位項目の順位、数値に大きな変動はみられない。

図7-2-2 経年比較/今後の参加意向



※24年度は、「家族、地域の健康づくりを支援する活動」を設けていない。

※「自宅や店舗の庭や玄関先、ベランダ、公共の場等での草花や木、緑のカーテンの育成」は、25年度まで「自宅や公共の場での花壇づくり、緑のカーテンの設置など緑化活動」。

今後、参加したい活動としては、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が24.0%で最も高く、以下「町会や自治会、老人会、子ども会などのイベントや催し物」（14.0%）、「自宅や店舗の庭や玄関先、ベランダ、公共の場などでの草花や木、緑のカーテンの育成」（13.4%）の順で続いている。

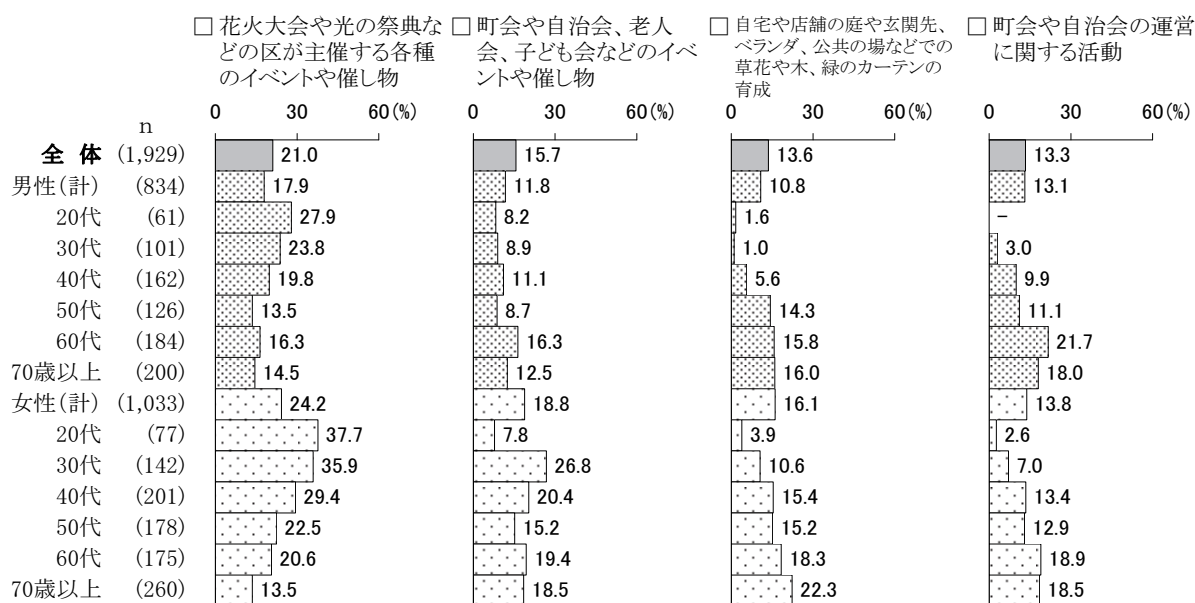
経年でみると、上位項目の順位、数値に大きな変動はみられない。

〈参加した活動〉について、性別でみると、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が男性17.9%、女性24.2%と、男性より女性で高くなっている。

性・年代別でみると、男性では20代で「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が27.9%と3割近くと高くなっている。

女性では、20代、30代で「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が、それぞれ37.7%、35.9%と、他の年代より高くなっている。

図7-2-3 性別、性・年代別／この1年間に参加した活動／上位4項目



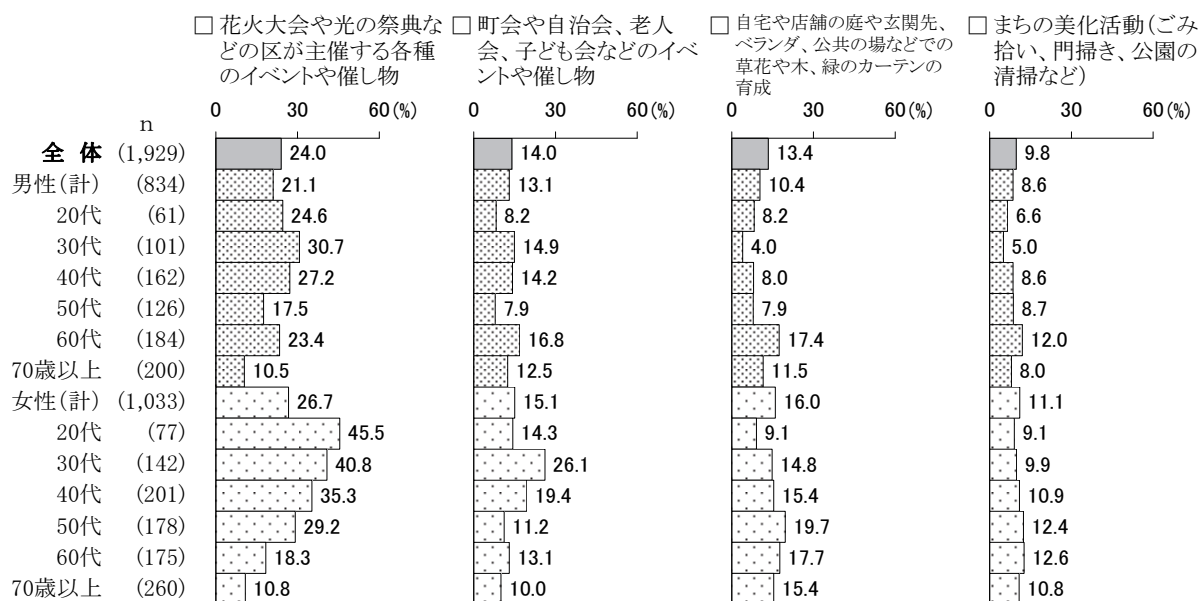
第3章 調査結果の分析

〈今後の参加意向〉について、性別でみると、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が男性21.1%、女性26.7%と、男性より女性で高くなっている。

性・年代別でみると、男性では「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が30代で30.7%と高くなっているほか、20代、40代、60代も2割を超えている。

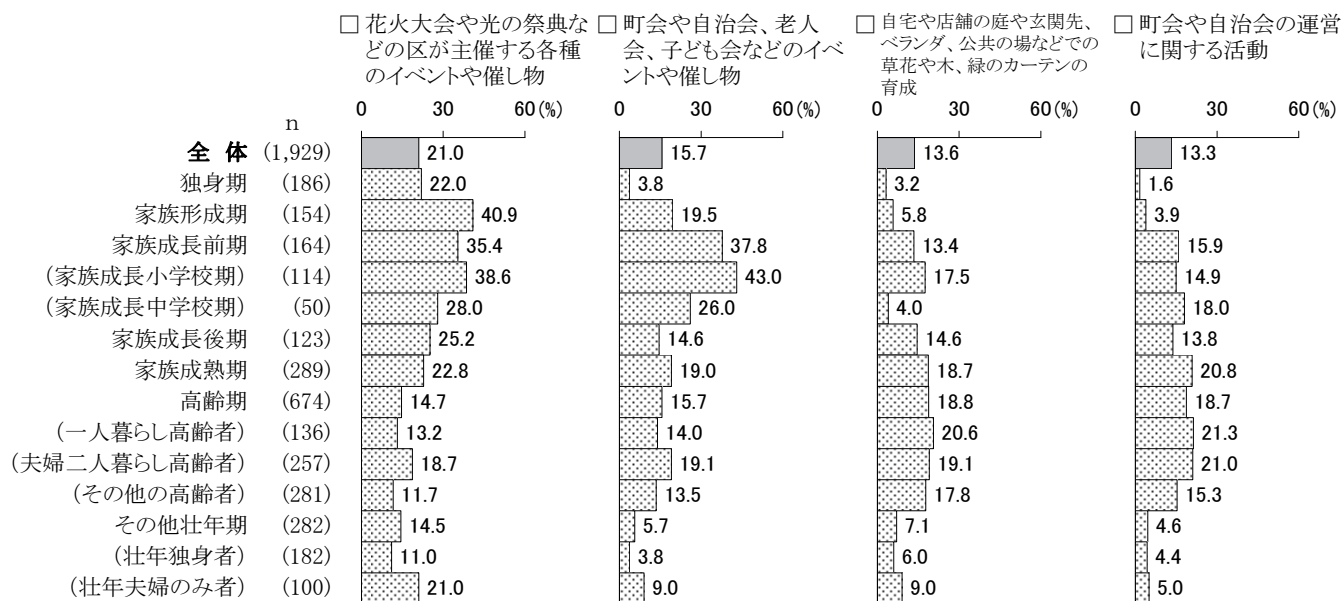
女性では、若い年代ほど「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が増加する傾向があり、20代では45.5%となっている。

図7-2-4 性別、性・年代別／今後の参加意向／上位4項目



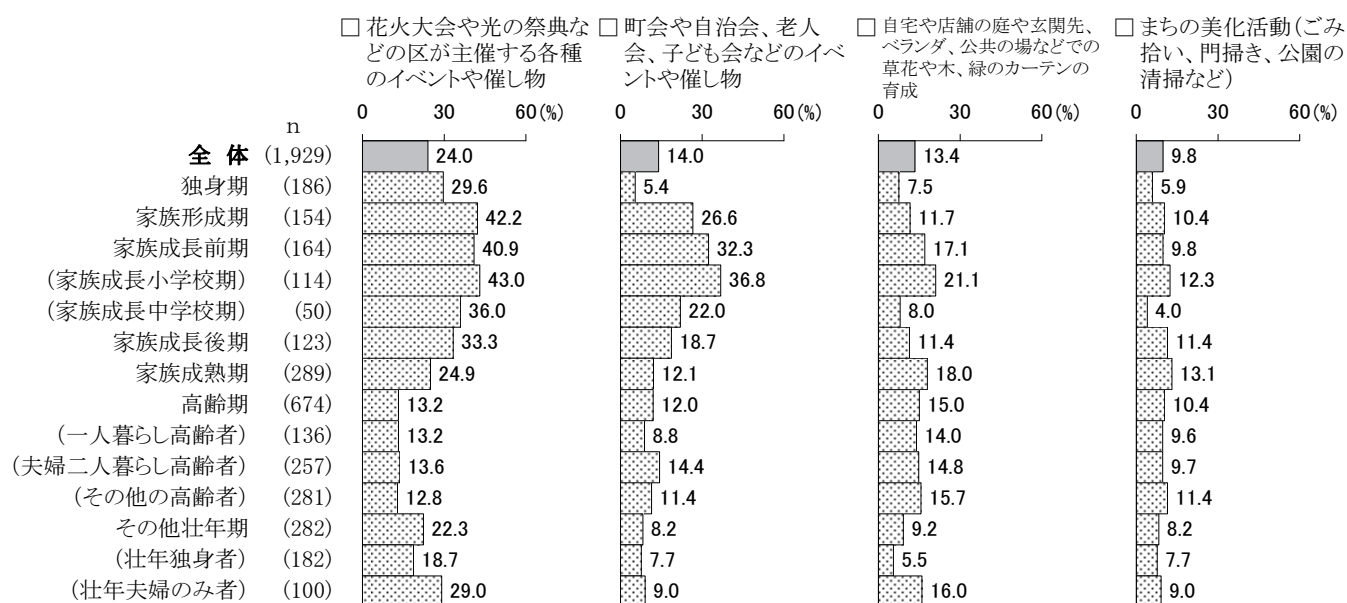
〈参加した活動〉について、ライフステージ別でみると、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」は、家族形成期で40.9%と高くなっているほか、家族成長前期でも35.4%を占めている。また、「町会や自治会、老人会、子ども会などのイベントや催し物」についても家族成長前期では37.8%となっている。

図7-2-5 ライフステージ別／この1年間に参加した活動／上位4項目



〈今後の参加意向〉について、ライフステージ別でみると、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」は、家族形成期、家族成長前期で、それぞれ42.2%、40.9%と高くなっている。また、「町会や自治会、老人会、子ども会などのイベントや催し物」についても、家族成長前期で32.3%となっている。

図7-2-6 ライフステージ別／今後の参加意向／上位4項目

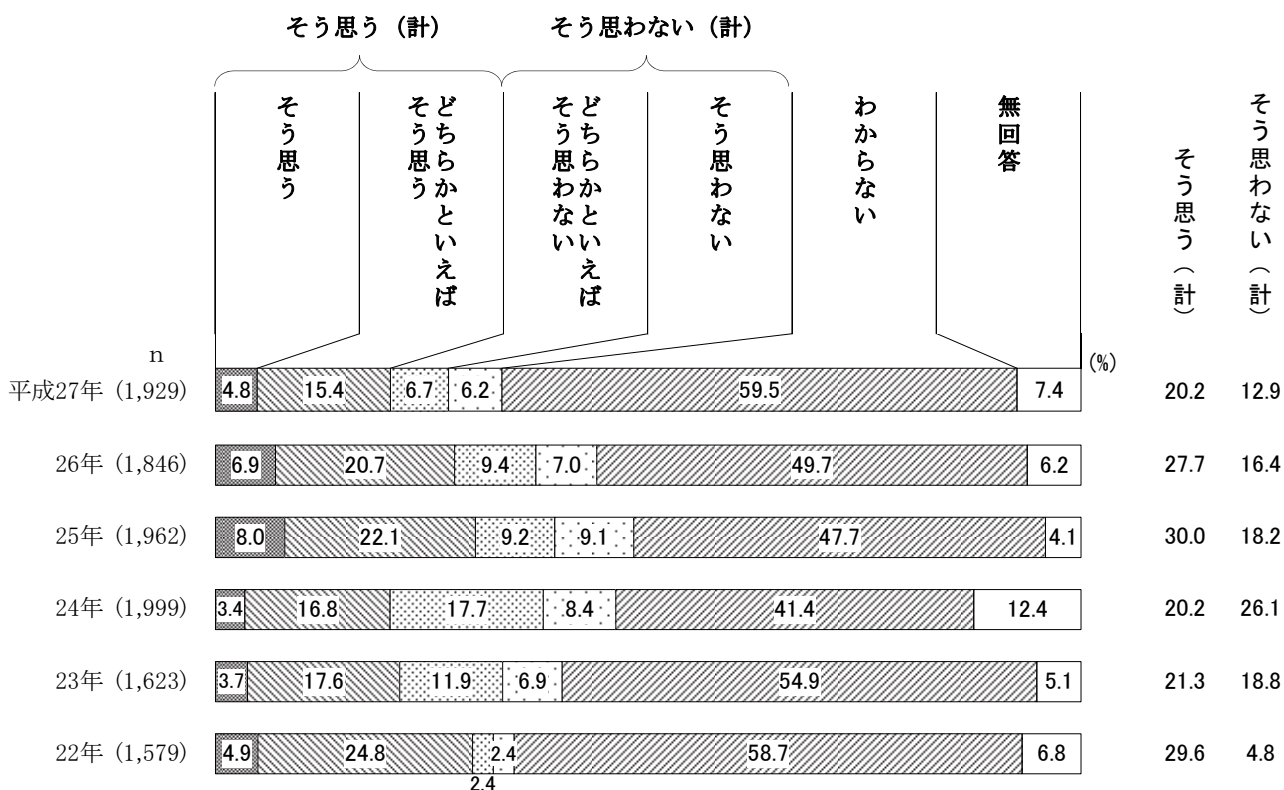


(3) 区役所と区民・団体等との協力・連携（協働）した事業推進の評価

■ 【そう思う】が【そう思わない】を上回るも、「わからない」が6割で急増

問30 あなたは、区役所が孤立ゼロプロジェクトやビューティフル・ウィンドウズ運動など区民・団体と協力・連携（協働）して事業を進めていると感じていますか（○は1つだけ）。

図7-3-1 経年比較／区役所と区民・団体等との協力・連携（協働）した事業推進の評価

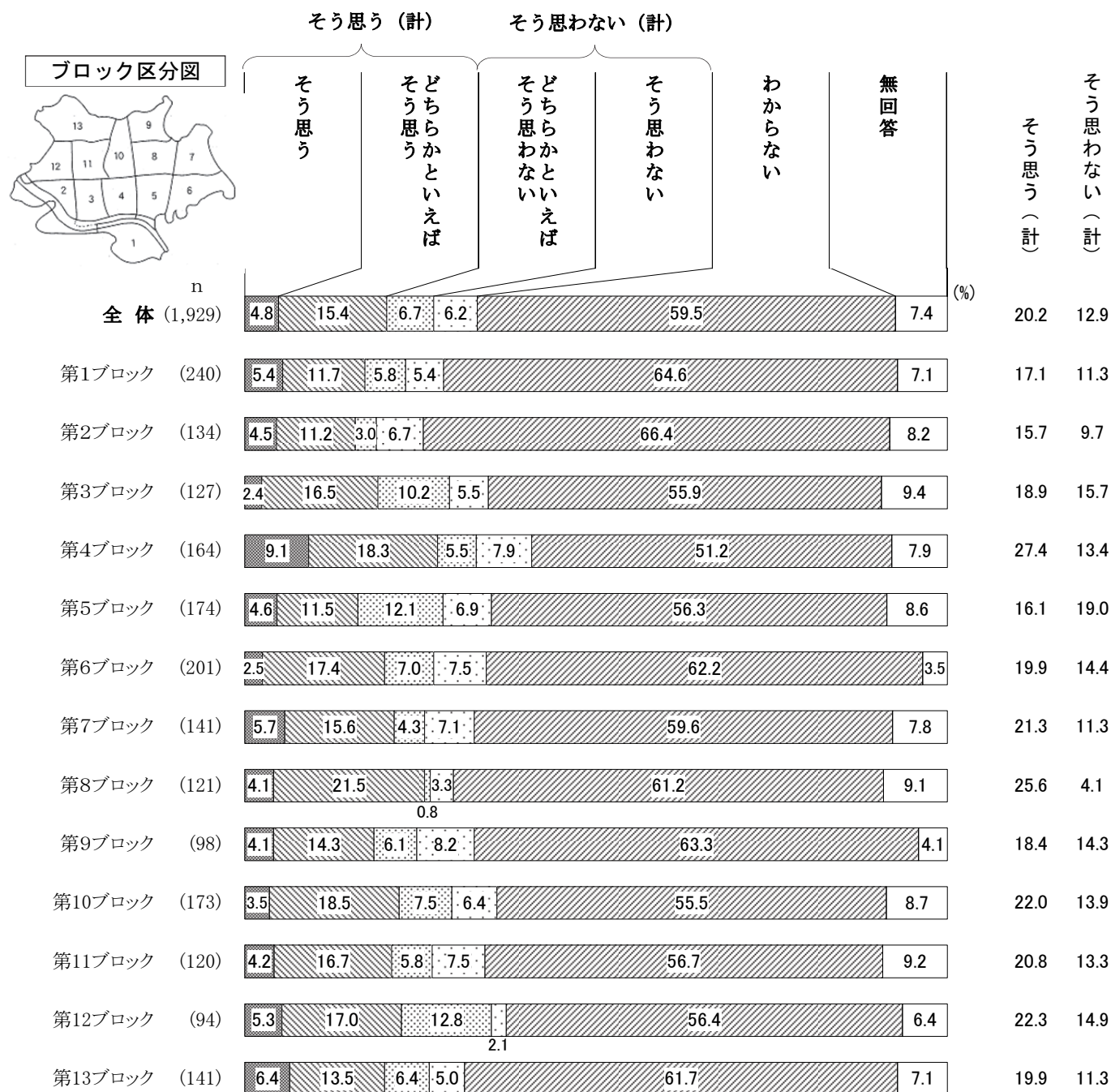


区役所が区民・団体と協力・連携（協働）して事業を進めていることについて、「そう思う」は4.8%で、これに「どちらかといえばそう思う」の15.4%を合わせた【そう思う】は20.2%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」（6.7%）と「そう思わない」（6.2%）を合わせた【そう思わない】は12.9%となっている。また、「わからない」が59.5%と、6割近くを占めている。

経年でみると、【そう思う】は今回20.2%と、平成26年の27.7%から7.5ポイント減少している。一方、「わからない」が今回59.5%と、平成26年の49.7%から9.8ポイントと大きく増加している。

地域ブロック別でみると、【そう思う】は、第4ブロック、第8ブロックで、それぞれ27.4%、25.6%と、他のブロックよりやや高くなっている。

図7-3-2 地域ブロック別／区役所と区民・団体等との協力・連携（協働）した事業推進の評価



第3章 調査結果の分析

性別でみると、【そう思う】は男性19.2%、女性21.7%となっている。

男性では、60代で【そう思う】が24.5%と、他の年代より高くなっている。

女性では、60代、70歳以上で【そう思う】が、それぞれ26.9%、26.2%と、他の年代より高くなっている。

図7-3-3 性別、性・年代別

／区役所と区民・団体等との協力・連携（協働）した事業推進の評価

